

質問回答

| NO. | 質問 | 回答 |
|-----|---|---|
| 1 | 仕様書2(1)ウ③ ・最終処分場への運搬方法等の検討に当たり、想定すべき運搬距離（あるいは輸送圏）の目安はございますでしょうか。（例えば、500km圏内と1000km圏内等では、鉄道・海上輸送等の複合的な輸送スキームの可否や、事故時リスク・コスト試算等の前提条件が大きく異なるため、本検討において設定すべき距離の目安があればご教示いただけますと幸いです。） | 現時点で運搬距離は想定されないため、環境省担当官と密に連絡を取りながら、条件を設定してください。 |
| 2 | 仕様書2(1)エ ・「県外最終処分に向けた2030年度以降の進め方に関する検討」について、具体的にどのようなアウトプット（成果物のイメージ）の作成を目指し、どのような事項を検討することを想定されているでしょうか。（提案書における作業量及び実施体制を適切に見積もるため、想定される作業ボリュームの目安をご教示いただけますと幸いです。） | 県外最終処分に向けた2030年度以降の進め方に関して、必要なプロセス等に関する情報の整理や検討を想定しています。 |
| 3 | 仕様書2(1)オ① ・「復興再生利用候補地の試掘等現地調査を全国5か所程度」とありますが、この「5か所」とは調査対象となる「エリア（例：東京都千代田区霞が関など）の数」を指しているのでしょうか。それとも、実際の「試掘ポイント（地点）の数」を指しているのでしょうか。 | 「5か所程度」とは敷地数を想定しており、同一敷地において複数の地点の現地調査を行うことはあり得ます。 |
| 4 | 仕様書2(1)オ① ・同じ試掘場所（エリア・地点）において、別日に再調査（再度試掘）を実施することは想定されていますでしょうか。（現地調査の工数や作業ボリュームを特定するためご教示いただけますと幸いです。） | 別日に再調査することは現時点では想定しておりませんが、予期せぬ埋設物等が確認された場合は、別途指示させていただく場合があります。 |
| 5 | 仕様書2(1)オ② ・「放射線安全評価（3ケース程度）を実施すること」とありますが、ここで対象とする3ケースは、仕様書2(1)オ①で調査した5か所の中から3ケースを抽出して行う想定でしょうか。そうでない場合、環境省様より安全評価を行うための架空の前提条件が3ケース提示されるという認識でよろしいでしょうか。 | 必ずしも仕様書2(1)オ①で調査した場所から評価するケースを抽出することとは限らず、架空のケースを含め、別途指示することがあり得ます。 |
| 6 | 仕様書2(1)オ③ ・二つ目のぼつに記載のある「関係者とのコミュニケーション」と三つ目のぼつに記載のある「関係者との役割分担」において、対象となる「関係者」の範囲は異なると推察しております（前者は周辺住民や自治体、後者は発注者・元請・下請等を想定）。それぞれ、具体的にどのようなステークホルダーを「関係者」と想定して検討を進めればよいかご教示ください。 | 2ポツ目の「関係者」とは、立地自治体等、3ポツ目の「関係者」とは、事業実施者、施設管理者等を想定していますが、具体的には環境省担当官と密に連絡を取りながら、検討してください。 |
| 7 | 提案書様式4.2(1) ・指定の様式において「類似業務の実績」を記載する欄はありますが、「同種業務の実績」を記載する欄が設けられておりません。「類似業務の実績」の項目名を「同種・類似業務の実績」に書き換えた上で、同種業務の実績も該当欄に記入する形としてよろしいでしょうか。 | 問題ございません。 |